嘉麻市社協だより

えがお

No.89

発行日/ 2013.7.1

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会
〒820-0205 嘉麻市岩崎 1143 番地 3　稲築住民センター内
TEL.0948-42-0751 http://kama.syakyo.com
FAX.0948-83-8005 info@kama.syakyo.com

笑顔はじける夏到来

～下山田小学校プール学習～

心に寄り添うことが大事

5月25日(土)、稲築住民センターにて、「ひきこもりの若者とどう向き合う?」をテーマに講演会を開催し、18名の方が参加しました。

講師の田中美穂さんは、1991年に不登校の問題に疑問と関心を持ったことがきっかけで、市民活動団体として、不登校やひきこもりの支援を始められました。現在は、北九州市ひきこもり地域支援センターのセンター長として、相談事業やフリースペースの開設、講演会の開催等を行いながら、とても温かい眼差しで若者を支援されています。

講演の中で、田中さんは、ひきこもる原因は人それぞれであるため、それを追究することが最善策ではないことや、弱音を吐くことが苦手なお父さんの存在を指摘されました。また、「子どもさんが悩んでいる時には、どうしたら学校に行くか、外に出るかを考えるより、どうやってその子の心に寄り添うかが大事です。」と話され、参加者のみなさんは、深くうなずいてました。

現在、本会では月に一度、ご家族が集い、悩みや不安を話す「家族の集い」を開催しています。ご家族を通して少しずつ当事者の方と向きあい、その悩みを一緒に考えていきたいと思っています。また、ご本人からの相談も随時受け付けしていますので、気になる方は、電話かメールにてご連絡ください。

連絡先　嘉麻市社会福祉協議会
(担当　木原)
☎0948(42)0751
E-mail:tiiki@kama.syakyo.com

地域のホットニュース

6月3日と4日に、嘉麻市立宮野小学校で、田植えとがめの葉餅作りが行われました。この行事の目的は、地域との交流を通して食文化を若い世代に伝承することで、今回が最後の開催となりました。

宮野小学校の隣にある水田で行われた田植えは、今年で7年目になる取り組みで、農事組合法人『小野谷の郷』の方々の協力のもと行われています。子ども達の中には、初めて田んぼに入る子もいて、慣れない土の感覚に戸惑っていました。地域の方々が一緒に苗を植えながら丁寧に教えると、段々と上手になり、笑顔いっぱいで楽しんでいました。地域の方は、「その笑顔をみると自分たちも嬉しい気持ちになる。」と話されていました。

学校の調理室で行われたがめの葉餅作りは、9年前に始まり、老人クラブ長生会の方々を中心として、子ども達と一緒に調理しながら、昔ながらのがめの葉餅の作り方を伝えていくというものです。この餅は、あんこ入りの餅をがめの葉で包み蒸して作ります。粉まみれになりながらも懸命に餅づくりをする子ども達の様子を見て、長生会のみなさんの表情にも自然と笑みが浮かんでいました。

▲田植えしているところ

▲餅をこねているところ

交流を通し、児童は学校内の関係だけでなく、様々な立場の方と触れ合い、色々なことを学ぶことができていて、地域の方々は、子ども達との関わりにやりがいや生きがいを感じているそうです。世代を超えて、誰もが笑顔になれる地域の「つながり」がそこにはありました。宮野小学校として行われる、田植えやがめの葉餅作りはなくなってしまいますが、この「つながり」は今後も続いていってほしいものです。

今月のえがお

最近えがおになった出来事を教えてください！

☆最近えがおになった出来事について、
3名の方にインタビューしました☆

まりな
手嶋麻里愛 さん

私が担当している１歳児クラスの子ども達が、最近、少しずつ会話ができるようになってきました。自分の気持ちを言葉で一生懸命表現しようとする姿に、キュン♡としています！毎日、たくさんの笑顔をありがとう♡

ゆめ
田中夢姫 さん

最近プールに通っています。２人のお姉ちゃんに負けないように頑張って泳ぐぞ！

泳ぐのが楽しくて笑顔になりました。

中村誠一郎 さん

先週退院しました。退院後、ダンスパーティに参加し、友人と会うことができて笑顔になりました。今年還暦を迎えますが、元気を取り戻し、趣味の社交ダンスをまた踊れるように頑張ります！

ご利用ください　空き家管理住まいるサービス

嘉麻市内でも、敷地内に雑草が生い茂っていたり、ポストに郵便物が溜まっていたりする空き家を目にすることが増えてきています。

そのような中、本会では、空き家となっている家屋を管理することを通じて、所有者の方に安心をお届けし、あわせて地域の防犯や環境保全につなげていく、空き家管理住まいるサービスを実施しています。空き家の管理でお困りの方はぜひご利用ください。

○対象となる家屋は…市内にある、本人、配偶者、子、または本人の父母のいずれかが所有者となっている家屋。

○利用できるのは…次のいずれかの理由で、現在家屋の管理ができない方。
①市外に住んでいるため　②長期出張、転勤となったため
③入院、施設入所したため

※利用にあたっては、本会の会員（年額1,000円）に加入することが必要です。

○サービス内容と料金は…
・基本サービス　（通風、通水、内部・外部のチェック、有事後の巡回など）
3,000円／月
・オプションサービス（掃除、庭の草刈り、剪定、近隣訪問など）
※内容によって、金額が異なります。事前に見積もりを行います。

○利用にあたっては…
火災保険、家財保険に加入していただくことが必要です。

【お問い合わせ先】
嘉麻市社会福祉協議会　電話 0948−42−0751

精神障がい者家族相談員による相談会のご案内

嘉飯山地区精神障害者家族会いずみ会では、精神障がい者を家族に持つ相談員による家族相談会を開催しています。

相談員の方が、同じ悩みを持つものとして、じっくりお話を聞き、一緒に考え、アドバイスをしてくださいますので、お気軽にご相談ください。なお、利用に際して予約は必要ありません。

日時　毎月第４土曜日 午後１時半～午後４時

場所　嘉麻市山田生涯学習館　和室

相談料　無　料

相談スペースは広い和室ですので、障がいを持つご本人の同伴も可能です。

お問い合わせ先　嘉飯山地区精神障害者家族会いずみ会
事務局（辻田宅）0947 - 45 - 1876

「読めば答えが見つかるかも」社協だよりクイズ

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で2名の方に図書券（千円分）をプレゼントいたします。

？？？問題？？？

北九州市ひきこもり地域支援センターの田中美穂さんが、ひきこもりの支援を始めるきっかけとなったのは、何に疑問と関心を持ったからでしょうか。

（1）いじめの問題
（2）虐待の問題
（3）不登校の問題

●応募方法　①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、7月31日（必着）までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。

●送付先
〒820-0205
嘉麻市岩崎1143番地3
嘉麻市社会福祉協議会
E-mail:tiki@kama.syakyo.com

●前号のクイズの答え（2）
嘉麻市災害ボランティアセンター設置運営訓練で実施しているのは、水害を想定した訓練でした。

応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

・広報紙のボランティアを拝見して、とてもありがたいし、これからも役立ててほしいなと思います。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

平成24年度　事業報告・収支決算報告

平成24年度事業報告及び収支決算については、5月16日の監査を経て、20日の理事会、24日の評議員会でそれぞれ承認、議決されました。

（2）地域福祉部の設置・活動支援事業
①地域福祉部及び福祉推進員設置状況
地域福祉部設置数21ヵ所　福祉推進員数27人（稲築地区）
②福祉推進員会の開催　6回　延べ出席者数124人（稲築地区）
③地域推進員代表者会の開催　6回　延べ出席者数27人（稲築地区）
④福祉推進員ブロック別懇談会の開催　4回
⑤任期満了に伴う福祉推進員の改選
⑥地域福祉部研修事業の実施　参加者数100人
⑦地域福祉部役員を対象とした陶芸教室の開催　参加者数7人
⑧地域福祉部に対する活動助成　助成件数20件
⑨福祉推進員を対象とした救急救命講習の開催　参加者数24人
（3）ふれあい・いきいきサロンの設置・支援事業
①設置状況　32ヵ所
②4地区合同ふれあい・いきいきサロン代表者会の開催　参加者数20人
③ふれあい・いきいきサロンに対する活動助成　助成件数31件

9．地域の福祉について考えるために
（1）地域福祉推進委員会の開催　（稲築・碓井・山田・嘉穂各1回）

10．いざという時に備えるために
（1）地域における要援護者台帳の整備事業
①地域福祉活動を通じた要援護者の把握　件数441件
②要援護者台帳の定期更新
（2）福祉ベル・電動ブザー設置事業
設置状況　福祉ベル　撤去件数2件　年度末件数20件（稲築地区）
電動ブザー　年度末件数1件（嘉穂地区）

11．子育てを支援するために
（1）子育て用品リユースセンターの運営
利用者数967人　寄附物品数7,177点　リユース品数5,905点
（2）おしゃべりサロンの開催　13回
（3）チャイルドシート貸出事業　貸出件数65件
（4）子育て情報紙の編集発行　子育てグループかまっぴと連携した子育て情報紙の編集発行　発行回数4回
（5）子育てグループ等への支援事業
①市内子育てグループ連絡会の開催　1回
②子育てグループ等への支援事業　プレーパークの開催　参加者数37人
（6）児童遊具実態調査・遊具整備事業
①ブロック毎での福祉推進員による実態調査
稲築地区　各ブロック福祉推進員との遊具点検　5回　参加者数13人
②職員による実態調査　稲築地区　7回

12．高齢者の方々を支援するために
（1）紙おむつ宅配事業の実施
利用者数20人　延べ利用件数217件　販売パック数674袋
（2）福祉機器貸出事業の実施　貸出件数66件　返却件数74件
（3）在宅介護者の集い
①定例会の開催　11回
②在宅介護者リフレッシュ事業の実施　参加者数9人
（4）介護用品展示斡旋事業の実施　取り扱い件数20件

13．障がい児・者の方々を支援するために
（1）障がい児日中一時支援事業
①利用状況　嘉麻北障がい児日中一時支援事業所
開所日数307日　利用登録者数19人
延べ利用回数1,574回　延べボランティア数66人
嘉麻南障がい児日中一時支援事業所
開所日数296日　利用登録者数11人
延べ利用回数1,073回　延べボランティア数178人
②送迎サービス利用状況
嘉麻北障がい児日中一時支援事業所
延べ利用者数15人　延べサービス提供回数38回
嘉麻南障がい児日中一時支援事業所
延べ利用者数62人　延べサービス提供回数670回
③親子で楽しむバスハイクの実施　参加者数4家族10人
④利用児童交流事業の実施
嘉麻北・嘉麻南日中一時支援事業所合同クリスマス会
参加者数17人
嘉麻南日中一時支援事業所でのお別れ会　参加者数7人
⑤音楽療法の導入
嘉麻北障がい児日中一時支援事業所　回数6回　延べ参加者数48人
嘉麻北障がい児日中一時支援事業所　回数6回　延べ参加者数23人

14．ボランティア活動や市民活動を広げていくため
（1）ボランティア・市民活動センターの運営
①利用状況　活動申込み件数10件　活動依頼件数12件
活動保険3件　その他相談4件

▶▶▶法人運営部門

1．法人の運営に必要な承認・議決を得るために
（1）会長・副会長会議の開催　10回　（2）理事会の開催　3回
（3）評議員会の開催　4回

2．法人の運営をチェックするために
（1）内部監査の実施　1回　（2）外部監査の実施　13回
（3）福岡県指導監査の実施　1回

3．財源確保に努めるために
（1）各種助成金等による財源の確保

4．継続的かつ安定的な組織運営ができるために
（1）人員適正化計画に基づく大学新卒者の採用
受験者3人　合格者1人
（2）社会福祉法人新会計基準に対応した経理処理の導入

5．利用者等からの苦情の解決と事業改善につなげるために
（1）福祉サービスの利用に関する第三者委員会の開催　1回
（2）苦情の申し出件数　4件
（3）任期満了に伴う苦情解決第三者委員の改選

6．法人の運営に必要な改選手続きをするために
（1）任期満了に伴う理事、監事の改選

7．その他の事業
（1）寄附　件数317件　金額4,945,782円
（2）車両の管理　総台数33台　総運行回数7,800回
総走行距離156,883km　総給油量14,024.60ℓ

▶▶▶地域福祉活動推進部門

1．会員を増やしていくために
（1）会員の募集及び拡充　会員数1,495件　会費額1,713,000円
（2）会員募集チラシの配布
（3）任期満了に伴う山田地区会員募集世話人の改選
（4）山田地区会員募集世話人会の開催　2回
（5）事業パンフレットの活用をつうじた会員の拡充

2．福祉情報を収集・発信するために
（1）広報紙による情報発信
①広報紙「えがお」の発行　12回　全戸配布
②広報紙「えがお」年間集約版の発行
（2）事業パンフレットによる情報発信
（3）ホームページの運用　アクセス件数5,865件　更新回数413回

3．いろいろな困りごとの相談に応じるために
（1）法律相談事業　相談件数38件
（2）心配ごと相談事業　相談件数28件
①任期満了に伴う心配ごと相談員の改選
②心配ごと相談員研修会の開催
（3）一般相談　相談件数282件

4．低所得等の方々に資金を貸し付け、自立を支援するために
（1）生活福祉資金貸付事業
①貸付・償還等に関する相談
相談件数100件　貸付件数26件　貸付金額9,706,000円
②教育支援資金説明会の開催　参加者数6人
③各地区民協定例会での意見交換会の実施　参加者数計101人

5．学びの場を提供するために
（1）役員等研修事業
①一泊による視察研修会の開催　参加者数10人
視察先／社会福祉法人人吉市社会福祉協議会（熊本県）

6．地域での生活を支援するために
（1）地域支えあい事業の推進
①相談、登録、コーディネート業務・サービス提供実績
提供回数87回　提供時間283時間
②登録状況　利用会員156人　協力会員40人
③協力会員研修会の開催　参加者数9人
（2）地域福祉権利擁護事業
相談件数9件　新規契約件数2件　利用者数13人
支援回数232回　支援時間234時間05分

7．地域の安全と環境保全につなげるために
（1）空き家管理住まいるサービスの推進
相談件数7件　管理家屋5軒　基本サービス提供回数54回
有事後の巡回17回　基本サービス提供時間83時間21分
オプションサービス提供回数5回
オプションサービス提供時間46時間30分

8．地域のつながりを育むために
（1）地域の交流拠点寄ってこハウスの運営事業
延べ利用者数106人　延べ利用時間61時間30分

(3) 障がい者同行援護事業
嘉麻北訪問介護事業所　月平均利用者数 1.0 人
月平均サービス提供時間 54 分　月平均利用回数 1.0 回
嘉麻南訪問介護事業所　月平均利用者数 2.0 人
月平均サービス提供時間 12 時間 51 分　月平均利用回数 5.4 回

▶▶▶受託事業管理運営部

1．受託事業の推進
(1) 配食サービス事業
利用者数 1,634 人　配食数 32,042 食　一日平均配食数 87.7 食
(2) 高齢者生きがい活動支援通所事業
月平均開所日数 19.9 日　月平均利用者数 82.0 人
月平均延べ利用者数 273.8 人　一日平均利用者数 13.7 人
(3) 生活管理指導員派遣事業
嘉麻北訪問介護事業所　月平均利用者数 0.5 人
月平均利用回数 1.5 回　月平均サービス提供時間 1 時間 30 分
嘉麻南訪問介護事業所　月平均利用者数 3.6 人
月平均利用回数 14.3 回　月平均サービス提供時間 14 時間 20 分

▶▶▶福祉施設等管理・経営部門

1．指定管理施設の管理・経営
(1) 碓井千歳会館　開所日数 251 日　延べ利用者数 700 人
会議室延べ利用時間 112 時間 30 分　利用料収入 16,500 円
子育てリユースセンター利用実績　延べ利用者数 920 人
焼物室　利用日数 45 日　延べ利用者数 394 人　延べ利用時間 182 時間
染物室　利用日数 1 日　延べ利用者数 18 人　延べ利用時間 4 時間 30 分
陶芸教室の開催　2 回　延べ参加者数 22 人
染物教室の開催　1 回　参加者数 16 人
フリーマーケットの開催
平成 24 年 10 月 21 日（日）来場者 313 人　出店 10 店
(2) 山田ふれあいハウス
開所日数 354 日　延べ利用者数 7,741 人　会議室利用回数 49 回
延べ利用者数 563 人　延べ利用時間 217 時間
ふれあいコンサートの実施　2 回　延べ来場者数 116 人

平成 24 年度一般会計収支決算

（単位：円）

経常活動による収支		
収入	会費収入	1,713,000
	寄附金収入	4,945,782
	補助事業等収入	7,942,330
	経常経費補助金収入	43,968,057
	助成金収入	1,226,500
	受託金収入	20,701,009
	事業収入	23,402,776
	共同募金配分金収入	4,782,700
	介護保険収入	90,502,560
	自立支援費等収入	10,933,940
	雑収入	849,789
	受取利息配当金収入	170,012
	経理区分間繰入金収入	64,287,658
経常活動収入計		275,426,113
支出	人件費支出	169,656,594
	事務費支出	7,215,300
	事業費支出	39,415,830
	助成金支出	2,119,560
	負担金支出	555,000
	経理区分間繰入金支出	64,287,658
経常活動支出計		283,249,942
経常活動収支		△7,823,829

施設整備等による収支		
収入	施設整備等補助金収入	0
施設整備等収入計		0
支出	固定資産取得支出及び繰入支出	0
施設整備等支出計		0
施設整備等収支		0

財務活動による収支		
収入	その他の収入	5,277,830
財務活動収入計		5,277,830
支出	積立預金積立支出	81,641
	その他の支出	3,816,120
財務活動支出計		3,897,761
財務活動収支		1,380,069

予備費	0
当期資金収支差額合計	△6,443,760
前期末支払資金残高	156,270,072
当期末支払資金残高	149,826,312

②広報紙をつうじた情報発信　12 回　全戸配布
③ボランティア活動保険助成枠の活用促進　　加入件数 33 件
助成枠あり 265 人　助成枠なし 193 人　ボランティア行事用保険加入件数 13 件　ふれあい・いきいきサロン保険加入件数 4 件
④ボランティア行事用保険の加入実績　　加入件数 44 件
加入内訳　サロンでの加入 24 件　他の行事での加入 20 件
(2) 災害ボランティアセンター事業
①災害に備えた備蓄資材・機材の購入　無線機 2 台を購入
②職員による災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施
参加職員数 14 人
③災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの見直し
(3) ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催　2 回
(4) ボランティア・市民活動センター運営委員の改選
(5) ボランティア部会の開催
個人ボランティア部会　1 回　参加者 8 人
ボランティアグループ部会　1 回　参加者 5 グループ 5 人
社会福祉施設部会　1 回　参加者 8 施設 9 人

15．あらたな事業を企画・実施するために
(1) 買い物支援サービスに関する調査・研究
①先進地の情報収集　社会福祉法人人吉市社会福祉協議会（熊本県）の視察　参加者：役員・評議員 10 人、職員 4 人
②ニーズ調査の実施　買い物支援サービスに関するアンケート調査を実施
(2) ひきこもり家族への支援に関する調査・研究
①家族等が集える場の研究　NPO 法人 STEP が運営する北九州市ひきこもり支援センター、うきは市社会福祉協議会が運営するひきこもりフリースペースを視察
②勉強会の開催　回数 11 回　延べ参加者数 8 人

16．共同募金運動に協力するために
(1) 街頭募金、戸別募金、職域募金、法人募金等への協力

17．その他の事業活動
(1) 各種団体等への助成事業の実施
(2) ホームレス自立支援事業の実施　物資の募集、搬送　各 2 回
(3) 弔電子郵便送付事業の実施　送付件数 1 件
(4) 初盆世帯供物配布事業の実施　配布件数 270 件
(5) アルミ缶回収事業　総量 3,450kg　換金額 85,780 円
(6) 葬祭場指定事業　利用件数 1 件
(7) バス待合所の管理　管理数 37 ヵ所 (稲築地区)
(8) ポストカードの販売　販売数 19 セット
(9) 東日本大震災被災地復興応援募金等の募集 4 件 義援金額 108,061 円

▶▶▶在宅福祉推進部門

1．介護保険事業の推進
(1) 居宅介護支援事業（嘉麻北居宅介護支援事業所）
①居宅介護支援事業の実施　月平均利用者数 109.2 人
②介護予防居宅介護支援事業の実施　月平均利用者数 27.0 人
③要介護認定調査業務の受託　4 件（北九州市 4 人）
(2) 訪問介護事業（嘉麻北訪問介護事業所・嘉麻南訪問介護事業所）
①訪問介護事業の実施
嘉麻北訪問介護事業所　月平均利用者数 30.7 人
月平均サービス提供時間 420 時間 00 分　月平均利用回数 405.3 回
嘉麻南訪問介護事業所　月平均利用者数 28.8 人
月平均サービス提供時間 418 時間 36 分　月平均利用回数 411.7 回
②介護予防訪問介護事業の実施
嘉麻北訪問介護事業所　月平均利用者数 27.0 人
月平均サービス提供時間 181 時間 47 分　月平均利用回数 176.6 回
嘉麻南訪問介護事業所　月平均利用者数 56.5 人
月平均サービス提供時間 388 時間 24 分　月平均利用回数 372.1 回
(3) 認知症対応型共同生活介護事業（グループホームよかとこの家）
①認知症対応型共同生活介護事業の実施　平均利用者数 4.4 人
②介護予防認知症対応型共同生活介護事業の実施 利用者数 0 人
(4) 認知症対応型通所介護事業（デイサービスよかとこの家）
①認知症対応型通所介護事業の実施
月平均開所日数 17.1 日　月平均利用者数 3.7 人　月平均延べ利用者数 35.5 人　一日平均利用者数 2.0 人　月平均稼働率 22.9%
②介護予防認知症対応型通所介護事業の実施　利用者数 0 人

2．障害者自立支援事業の推進
(1) 障がい者居宅介護事業
嘉麻北訪問介護事業所　月平均利用者数 6.8 人
月平均サービス提供時間 82 時間 26 分　月平均利用回数 71.9 回
嘉麻南訪問介護事業所　月平均利用者数 9.5 人
月平均サービス提供時間 203 時間 30 分　月平均利用回数 142.3 回
(2) 障がい者移動支援事業
嘉麻北訪問介護事業所　月平均利用者数 1.0 人
月平均サービス提供時間 4 時間 00 分　月平均利用回数 2.0 回
嘉麻南訪問介護事業所　月平均利用者数 0.5 人
月平均サービス提供時間 3 時間 45 分　月平均利用回数 1.2 回

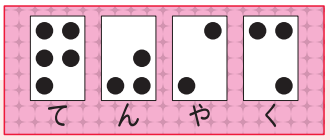
かまボランティア 市民活動センター情報

ボランティア入門講座開催

今回の入門講座は、「ボランティアに興味がある」「ボランティアをしてみたい」「どんな活動があって、何が自分に向いているだろう？」そんなあなたの背中を押す内容となっています。ボランティア活動に意欲のある方、ふるってご参加ください。

日　時	1日目 平成25年7月30日（火）午前9時～15時 2日目 平成25年7月31日（水）午前9時～15時 ※両日ご参加ください
内　容 1日目	・ボランティアとは？・車いすの構造 ・操作の基本説明・車いす体験「バスに乗ろう」 ・車いす体験を終えて
2日目	・施設でのボランティア体験 ・講座の振り返り
会　場	稲築住民センター2階会議室
対　象	小学5年生以上（市外の方も参加できます）
定　員	20名
参加費	バス代320円
締切り	7月24日（水）まで
その他	昼食とお飲み物をご持参ください

点訳講座開催



点訳とは、視覚障がいのある方が必要とする様々な情報を点字にすることです。

嘉麻市では点訳ボランティアサークルてんとう虫のメンバーが市内の5名の視覚障がい者や県内の視覚特別支援学校の子どもたちに点訳図書を提供するなどの活動をされています。

今後、必要とする多くの情報を点訳してお届けしていくためには、たくさんのボランティアの力が必要となります。

そこで今回の講座では、点字の歴史や読み方などの基本を学ぶとともに、視覚障がいのある方の日常生活についても理解を深めていくことにしていますので、ぜひご参加ください。

実　施	平成25年8月19日(月)、21日(水)、23日(金)26日(月)、
日　時	28日(水) 計5回　午後1時30分～午後3時
会　場	稲築住民センター2階会議室
講　師	点訳サークル「てんとう虫」　代表 松下 正良さん
内　容	点字の歴史と概要　点字の読み方、書き方 点字表記の決まりを学ぶなど
参加対象	視覚障がい者への支援や点訳に関心のある方。
及び定員	20名程度。※原則として、全日程に参加できる方。
締切り	8月12日（月）まで

ボランティア募集情報

夏祭りの補助

①日　時　②活動内容
③募集人数　④募集締切
⑤備　考

通所介護　うすいの里（嘉麻市下臼井1055）

① 平成25年8月12日（月）午後2時～午後3時半
② 夏祭り補助
③ 10名程度（高校生以上）
④ 8月5日（月）
⑤ 動きやすい服装でお願いします。

軽費老人ホーム稲穂園（嘉麻市山野2373-116）

① 平成25年8月9日（金）
※雨天時は8月10日（土）に延期
午後6時～午後9時
② 夏祭りの補助
（模擬店での販売補助）
③ 各6名程度（高校生以上）
④ 平成25年8月2日（金）
⑤ 動きやすい服装でお願いします。飲み物などは施設側で準備します。

障がい福祉サービス事業所 誠心園（嘉麻市平54）

① 平成25年8月10日（土）午後4時～午後8時
② 夏祭りの補助
（模擬店での販売補助）
③ 3名程度
（専門学校、短大、大学生以上）
④ 平成25年7月31日（水）
⑤ 動きやすい服装でお願いします。食事などは施設側で準備します。

特別養護老人ホーム ひまわり園 介護老人保健施設 ほ乃ぼの園（嘉麻市馬見64-2）

① 平成25年8月24日（土）午後5時半～午後9時半
② 夏祭りのバザー売り場補助、会場案内など
③ 10名程度（高校生以上）
※高校生の方は保護者の同意が必要です。
④ 平成25年8月9日（金）
⑤ 動きやすい服装でお願いします。食事などは施設側で準備します。

障がいのある子どもたちへの支援

障がい者支援施設 つばさ学園

期　間	平成25年7月20日（土）～8月31日（土）※8月12日～15日を除く
時　間	午前10時から午後3時30分※上記日程で可能な日で結構です。
場　所	障がい者支援施設　つばさ学園（嘉麻市下臼井1012-3）
活動内容	放課後等デイサービス「みらい」の子どもたちの遊び相手、スイミング及び外出のサポート
募集人数	定員なし
備　考	昼食は施設側で準備します。また、動きやすい服装と室内履きの準備をお願いします。

お問い合わせ・お申し込み先：かまボランティア・市民活動センター　☎ 0948-42-0751

8月の総合相談

法律相談は予約が必要です。先着順となっていますので、お早めにお申し込みください。

法律相談

と　き：8月1日（木）
　　13：00～16：00
ところ：山田ふれあいハウス

と　き：8月15日（木）
　　13：00～16：00
ところ：稲築住民センター

心配ごと相談

と　き：8月14日（水）
　　13：00～15：00
ところ：稲築住民センター

と　き：8月28日（水）
　　13：00～15：00
ところ：稲築住民センター

嘉麻市社会福祉協議会
☎0948-42-0751

今月の一冊

市民後見人の理念と実際
市民と専門職と行政のコラボレーション

大阪市成年後見支援センター　監修
岩間伸之・井上計雄・梶田美穂・田村満子　編集
中央法規出版（株）

この本との出会い

今年度開催する「市民後見人養成講座」の準備を進めるにあたり、実際に活動している方の生の声が聞きたいと思い、それに関する本を探しましたが、見つけることができませんでした。そこで、市民後見人がどのように関わっているかがわかる活動事例が書いてあるものはないかと探し、出会った一冊です。

内容

大阪市では、全国に先駆けて市民後見人の養成と活動支援に取り組んでおり、2007年6月に「大阪市成年後見センター」が開設されました。本書では、その先駆的取り組みの実践をもとに、「市民後見人」の理念とそれに基づく養成、活動支援に関する取り組みが詳しく書かれています。

制度の概要ばかりで硬い本ではありますが、とても詳細に書かれていますので、今までの小地域福祉活動を根底から覆すと言われている「市民後見人」のことを、みなさんに少しでも関心を持ってもらえたらと思います。

（木原）

炭鉱の記憶

No.76

山田地区にあった野見山鉱業筑紫炭鉱は、鉱区面積では三菱鉱業上山田鉱業所、日本炭鉱山田鉱業所について3番目に大きな炭鉱で、およそ400名の方が働いていました。

今回は、終戦後、鹿児島から山田地区に移り住み、この筑紫炭鉱の坑内で採炭作業に従事されていた乾繁夫さん（93歳）とともに、炭鉱労働者の住宅があった場所、集会や盆踊りが行われていた公園、選炭場のあった場所などを回りました。

その途中で、熊ヶ畑方面へと抜ける道沿いの雑木林の中に抗内へと下る抗口があったと教えていただいたので、乾さんと別れた後に探索しました。

そこで見つけたのが写真左のコンクリート製の遺構です。まわりには、写真右下のような石炭がいくつか落ちていて、炭鉱にまつわる建物であることは想像できましたが、実際に何だったのかまではわかりませんでした。そこで、当時近くで理髪店を営んでいた豊田敏雄さん（81歳）と、採った石炭を搬出する「棹取り」をされていた荒平竹義さん（86歳）に写真を見てもらったところ、この遺構は石炭を搬出するための炭車を引っ張る「巻き上げ機」の台座で、この左側に抗口があったことがわかりました。

また、荒平さんからはこの台座の近くには複数の巻き上げ機があり、下にあった選炭場まで石炭を運んでいたこと、豊田さんからは理髪店のほかに、八百屋や日用品店などたくさんの店が立ち並んでいて、特に給料日は行列ができるほど賑わっていたことなど、当時の様子を教えていただきました。

▲雑草に埋れた台座

▲まわりに落ちていた石炭

炭鉱時代の懐かしい写真や思い出などを募集しています。
嘉麻市社会福祉協議会までご連絡いただければ幸いです。TEL0948（42）0751

法人運営

INFORMATION

嘉麻市社会福祉協議会では、下記のとおり評議員会を開催しました。

第 29 回評議員会　《開催日》平成 25 年 5 月 24 日（金）

【議案第 52 号】平成 24 年度事業報告及び収支決算について　監査報告

【議案第 53 号】平成 25 年度第一次補正予算について

【議案第 54 号】理事の補欠選任について

【議案第 55 号】定款の一部変更について

山田ふれあいハウス・千歳会館からのご案内

ふれあいコンサートのお知らせ

日　時　平成 25 年 7 月 27 日（土）
午後 1 時～ 2 時

会　場　山田ふれあいハウス
嘉麻市上山田 502 番地 6

出　演　音楽アート PEANUTS の皆さん

問い合わせ先
山田ふれあいハウス（☎0948-52-1847）

演奏だけでなく、歌やダンスも交えたコンサートです。子どもに人気の曲から懐かしの歌謡曲まで盛りだくさんの内容となっていますので、ぜひご来場ください。

染物教室参加者募集

日　時　平成 25 年 8 月 25 日（日）午前 9 時～午後 1 時

会　場　碓井千歳会館　染物室

講　師　草木染友の会　藤島　清美さん

内　容　草木染料を使ったハンカチ染め
（ハンカチはこちらで準備します）

参 加 費　200 円

募集人数　15 名

申込期間　平成 25 年 7 月 16 日（火）～ 8 月 5 日（月）

お問い合わせ・申し込み先
・碓井千歳会館
嘉麻市下臼井 1050 番地 19（☎0948－62－3538）
・山田ふれあいハウス
嘉麻市上山田 502 番地 6（☎0948－52－1847）

山田ふれあいハウス休館日のお知らせ・・・休館日／8 月 13 日（火）～ 15 日（木）

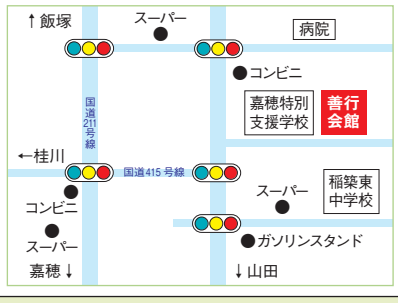
指定葬祭場紹介

善光会館　稲築会場

嘉麻市鴨生 277-17
☎(0948) 83-5000

我社では、毎年初盆供養のお手伝いとして精霊送りを開催しております。お寺様の読経を頂き、以前は川に流しておりましたお供え物や、提灯等をお客様よりご持参いただきご供養致します。

日時は、8 月 15 日（木）17 時～ 20 時まで、読経は 19 時を予定しております。善光会館以外で葬儀をされた方でも、ご来場いただけます。（参加費は無料）ご不明な点は、お問い合わせ下さい。



葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定でお願いします」とお伝えください。
葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、善光会館 稲築会場を含め、市内に 8 カ所あります。

おかむら葬祭　岡村会館・・・・・・・・☎42-4420
きど葬祭やまさ碓井斎場・・・・・・・・☎62-4499
いすや会館・・・・・・・・・・・・・・☎57-4444
かほ葬祭　あじさい会館・・・・・・・・☎62-5566
飛鳥会館　南斎場・・・・・・・・・・☎42-4241
ひさつね会館・・・・・・・・・・・・☎52-0758
セレモニーホールおおつか・・・☎52-1212

みなさまの善意、心より厚くお礼申し上げます。

寄附・香典返し

5月1日～5月31日受付分

●香典返し

【漆生本村】
親族 猶木 つや子 様
故 猶木 二三日 様

【稲築才田】
親族 大山 博之 様
故 大山 冨貴子 様

【西岩崎】
親族 北原 秀子 様
故 北原 市郎 様

【口春】
親族 古江 八重子 様
故 古江 等 様

【山野第一】
親族 永松 貴美子 様
故 永松 久 様

【新山野】
親族 大村 朝音 様
故 大村 和 様

【枝坂】
親族 伊藤 秀雄 様
故 伊藤 シメコ 様

【上臼井上】
親族 犬丸 繁美 様
故 犬丸 シズ子 様

【上臼井下】
親族 辻 美彌子 様
故 辻 義晴 様

【下臼井東】
親族 野見山 和美 様
故 野見山 ヤエ子 様

【下臼井西】
親族 坂口 秀光 様
故 坂口 幸子 様

【光代】
親族 松岡 清 様
故 松岡 桂子 様

【木城】
親族 篠崎 博道 様
故 篠崎 久恵 様

【筑紫】
親族 久保 チエ子 様
故 久保 健治 様

【大橋】
親族 藤田 尚弘 様
故 藤田 増夫 様

【蛭子】
親族 東城 三代子 様
故 東城 辰己 様

【ゆうひが丘】
親族 枝禧 介 様
故 是枝 貴美子 様

【立石】
親族 川原 辰雄 様
故 川原 茂次 様

【山下】
親族 樗 ミツ子 様
故 樗 博嘉 様

【中益】
親族 野見山 義孝 様
故 野見山 初枝 様

【下益】
親族 田中 穆 様
故 田中 サカエ 様

【下牛隈】
親族 榎田 実千代 様
故 榎田 忠 様

【九郎原】
親族 久家 シゲ子 様
故 久家 勉 様

●一般寄附

嘉穂の名水愛好者一同 様

【子育てリユース】
漆生中央 横山貴代美 様
口春 髙橋 和恵 様
山野第一 永富 圭子 様
山野第一 柳 紀枝 様
山野第一 大和 亨子 様
鴨生第一 三浦まどか 様
鴨生第二 手柴加代子 様
平第二 中島 瞳 様
熊本 吉岡 知子 様
下牛隈 桂川町 岡本 千郷 様
飯塚市 盛 啓子 様
飯塚市 廣瀬 陽子 様
飯塚市 吉村 弘美 様
田川市 小松 直子 様

【アルミ缶】
漆生本村 匿名 様
漆生中央 田中茶舗 様
漆生南部 市原登志彦 様
漆生第一 西岡 聖 様
鴨生第一 花村 誠市 様
熊本 中島 政美 様
熊本 中嶋 久光 様
中央 明石 睦則 様
石ヶ崎 渡邉美千代 様
九郎原 匿名 様

【リングプル】
西岩崎 匿名 様
山野第二 松本 和生 様
鴨生町 匿名 様

辻中篭 中篭公民館 様
枝坂 森 章枝 様
木城 野田 和子 様
木城 栗原 伊織 様
木城 栗原 伊吹 様
木城 樋口えり子 様
中央 明石 睦則 様
ゆうひが丘 匿名 様
中山田下 箕田ヤヨイ 様
石ヶ崎 渡邉 翔輝 様
古河 甲斐 良子 様
上西郷 有田 和也 様
上牛隈 嘉穂洋瓦㈲ 様
こすも会館 様
長円寺仏教婦人会 様
グランドベルズ飯塚 様

【古切手】
石ヶ崎 渡邉美千代 様
上牛隈 嘉穂洋瓦㈲ 様
こすも会館 様
長円寺仏教婦人会 様
教育ナビゲーション㈱ 様

あなたの会費が、社協の地域活動を支えています

会員として、次の方々にご加入いただきました。
（敬称を省略させていただきます）

5月1日～5月31日受付分

〈口春〉みどり保育園
〈山野第二〉宮田信子
〈樋渡〉花岡スミ子、藤春はるよ、花岡友子
〈鴨生第二〉藤堂小織
〈鴨生町〉武田愛恵
〈新山野〉福澤冨士雄
〈鴨生北町〉中嶋亜紀子
〈下臼井西〉坂口秀光
〈木城〉蔦尾勉、長岡峰雄
〈大橋〉深町弘、深町晴
〈ゆうひが丘〉和田正
〈中山田下〉伊藤文聡（二口）
〈下牛隈〉谷麗奈
〈芥田〉溝口邦生、溝口由紀子、溝口まり絵
〈桑野〉江藤千鶴

水俣病から見えるものは何か

5月27日、福岡では初めての開催となる水俣・福岡展に職員5名で行ってきました。

会場には、「悲しみの底に何が見えるか」をテーマに、水俣病発生前の豊かな海の様子や被害状況のほか、患者と原因を作った企業チッソとの闘争の歴史、差別や偏見の実態がパネルで紹介されていて、水俣病が奪ったものの大きさがとてつもないことを感じました。

中でも印象的だったのが、水俣病患者宅に届いたハガキで、病気と闘いながらも果敢に声を上げていった方にニセ患者や補償金目当て等読むに堪えないほどの中傷が書かれてありました。また、知識がない人から水俣病に対する偏見を持たれたり、水俣出身であることだけで差別を受けるなど、何重もの差別を生んでいることもわかりました。

温かかった地域のきずなを壊し、人々の間に埋めがたい深い溝を生み出してしまった水俣病の闘いは、まだ終わっていません。そのことを最後に展示されていた477名の遺影が無言で語りかけているようでした。

ふるさとへの手紙 No.89

♪～高くそびゆる 馬見山～♪

鹿児島県鹿児島市在住
金澤　早紀さん
中益出身

実家を離れて一人暮らしをはじめてから約7年が経とうとしています。大学4年間を福岡市内で過ごし、就職と同時に福岡を離れ現在は鹿児島で仕事をしています。大学時代ほど気軽には帰れませんが、就職してからも同じ九州内ということでよく帰省しています。

そのため「ふるさとへの手紙」と言われてもあまりピンとこなかったのも正直なところです。なぜなら私にとって嘉麻市は〝ふるさと〟を懐かしむにはまだまだ身近な存在だからです。ですが良い機会だと思い、高校卒業までの16年間を過ごした私の〝ふるさと〟に想いを馳せたいと思います。

6年間を過ごした大隈小学校時代、丸太の上に乗って流れてくるメロディーにあわせて校歌を口ずさんでいました。丸太というのは校舎にあったシンボルなのですが大隈小出身の方にしか分からないローカルなお話かもしれません。あの頃は校歌の意味などよく理解せずに歌っていたような気がします。それでも10年以上たった今でも口ずさむことができるのですから、体にしみついているのでしょう。そんな大隈小学校も閉校が決まり、合併し新たな学校が誕生するそうです。慣れ親しんだ学び舎がなくなってしまうのはとても寂しいです。次回の帰省の際には、旧友たちと共に思い出の母校めぐりでもしてみようかと思います。

今年で社会人3年目。帰省のたびにあの田舎風景が私を迎えてくれます。そのたびに会いたい人ややりたいことがありすぎて、いくら時間があっても足りないくらいです。変わらない大自然と温かい人たち、これからもずっと私の心の拠り所として在り続けて下さい。

コラム 交差点

先日の早朝、所用で北九州市小倉へ向かいました。日曜日でしたが、市内に入った頃には、バスやモノレールの停留所まで、通勤の道のりを足早に歩く人の姿が、目立ってきました。

私の車が短い橋にかかったところで、前方の信号停車のために速度を落としました。何気なく歩道に目をやると、すらりとした長身に細身のスーツを装い、流行のバッグを斜めがけにした20代前半の男性が歩いていました。うしろ姿からも、キリッとした雰囲気が漂う「今時の若者」という感じです。

信号待ちの手持ちぶさたも手伝って、その男性を見つめていると、ふと立ち止まり道ばたに落ちていたものを拾い上げたので、私は、「あっ、お金でも拾ったのかな？早起きは三文の徳か…」と思い、追い越しざまに彼の手に握られたものを確かめました。そしてその瞬間、私は、言葉に表しようのない衝撃を受けました。

なんと、彼は、路上に捨てられたたばこの吸い殻を拾い上げていたのでした。私は、自分のあまりにも品位に欠いた勘ぐりと行動に、顔中が火照ると同時に、後頭部を殴られたような感覚を覚えました。

彼の行動を「すばらしいこと」ということさえ、失礼に思えてなりませんでした。誰が見ているわけでもなく、誰に褒められるわけでもないこと。さらには、人が捨てた吸い殻、まさに「汚いもの」を嫌みもなく自然に拾える彼が、まぶしすぎました。

仕事柄、ボランティア活動としての清掃や美化活動に触れる機会は多いものの、あまりにもあっさりとした行為に「度肝を抜かれた」感じです。果たして「自分にできるか」と自問したら、「なりたい」とは答えられても、「なれる」とは言い切れない恥じ入りようです。

彼の姿が、「ボランティアってなんだろう」という思いとともに浮かび上がります。装いだけではなく、振る舞いまで本当に格好のよい青年の姿が…（K）

★編集後記★

２ページに掲載しているひきこもり講演会で、講師の田中さんから、いろいろなことがきっかけとなり、家から一歩を踏み出すことができた事例を伺いました。ひきこもる気持ちと寄り添いながら、また寄り添う方が増えていくことで、そのきっかけが生まれていったらと思います。**（きはら）**

水俣・福岡展では、病気と闘いながら差別に立ち向かった方々のことを記されたパネルが特に心に残っています。過酷な状況でも勇気を持って声を上げられた患者のみなさんのことを忘れず、何重もの差別を生んだ水俣病事件についてもっと学ばなければならないと感じました。**（みぞくち）**

「地域のホットニュース」の取材で訪れた宮野小学校では、子ども達の元気にはしゃぐ姿とそれを見守る地域の方々の温かな笑みに出会うことができました。その姿を見ると私も自然と笑顔になれました。読んでくださるみなさんにも、笑顔が伝わるといいなと感じました。**（かわかみ）**

今回は、炭鉱の記憶で筑紫炭鉱を取材しました。3名の方にお話を伺いましたが、当時のことを知る仲間が次第に減ってきているそうです。

このコーナーで多くの方にお話を伺って、当時の様子や思い出をつないでいきたいと思います。**（たけがわ）**

６ページのボランティア募集情報では、夏祭りの補助をいくつか掲載しています。お祭りに行くことはあっても、模擬店での販売補助等、体験することはなかなかありませんよね。ぜひ、この機会に参加してみてはいかがでしょうか♪**（なかしま）**

編集後記を書いている本会職員の似顔絵も募集しています。
絵が得意な方、ぜひ、ご協力をお願いします。